

M3T-PD32RSIM, M3T-PD32RM, M3T-PD32R ご使用上のお願い

M32Rファミリ用シミュレータデバッガM3T-PD32RSIM、エミュレータデバッガM3T-PD32RM、M3T-PD32Rの使用上の注意事項を連絡します。

- 構造体および共用体のメンバを参照する機能に関する注意事項

1. 該当製品

M32Rファミリ用シミュレータデバッガ

M3T-PD32RSIM V.2.00 Release 1 ~ V.2.00 Release 1A

M32100T3-SDI-E, M32100T-EZ-E用エミュレータデバッガ

M3T-PD32RM 全バージョン

M32xxxTx-SDI(-E)用エミュレータデバッガ

M3T-PD32R V.4.00 Release 1

2. 内容

構造体および共用体のメンバを正しく参照できない場合があります。また、そのメンバを参照した場合、デバッガが異常終了する場合があります。

2.1 発生条件

以下の条件をすべて満たす場合に発生します。

- (1) クロスツールキットM3T-CC32Rを使用している。
- (2) ソースに以下の(a),(b),(c),(d)のいずれかに該当する記述をしている。
 - (a) 構造体のメンバとして、別の構造体を指し示すポインタ配列を記述している。
 - (b) 構造体のメンバとして、共用体を指し示すポインタ配列を記述している。
 - (c) 共用体のメンバとして、構造体を指し示すポインタ配列を記述している。
 - (d) 共用体のメンバとして、別の共用体を指し示すポインタ配列を記述している。
- (3) 上記(2)の、ポインタ配列のサイズよりも、それが指し示す構造体、または共用体のサイズのほうが大きい。

2.2 発生例

以下の例では、構造体型の変数 b のメンバ pA を正しく参照できません。

発生条件(a)の例

```
-----  
struct A {  
    char ch[5];  
};  
  
struct B {  
    struct A * pA[1];  
} b;  
-----
```

3. 回避策

本問題を改修したDLLファイルをダウンロードして使用してください。

以下の手順で、改修済みDLLファイルに置き換えてください。

(1) 改修済みDLLファイルを、以下からダウンロードする。

M3T-PD32RSIM V.2.00 Release 1A用 : p32rsdll.dll →圧縮ファイル
p32rsdll.zip (663KB)

M3T-PD32RM V.2.00 Release 1用 : p32rmedll.dll →圧縮ファイル
p32rmedll.zip (513KB)

M3T-PD32R V.4.00 Release 1用 : p32redll.dll →圧縮ファイル p32redll.zip (511KB)

(2) ダウンロードしたファイルを解凍する。

(3) 解凍された以下の新しいバージョンのDLLファイルを、M3T-PD32RSIM、M3T-PD32RMまたはM3T-PD32Rがインストールされているフォルダにある同名のファイルに上書きする。

M3T-PD32RSIM V.2.00 Release 1A用 : p32rsdll.dll V.1.00.02

M3T-PD32RM V.2.00 Release 1用 : p32rmedll.dll V.1.20.01

M3T-PD32R V.4.00 Release 1用 : p32redll.dll V.1.20.01

(4) DLLファイルのバージョンを確認する。

(i) M3T-PD32RSIM、M3T-PD32RMまたはM3T-PD32Rを起動する。

(ii) [Help] -> [About...]メニューを選択すると、Versionダイアログがオープンする。表示されたバージョンが、改修済みDLLファイルのバージョンであることを確認する。

4. 恒久対策

本内容は、次期バージョンアップ時に改修する予定です。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.